

地域おこし協力隊活動報告書

活動団体	NPO 法人頼娃おこそ会
役職	
氏名	福島 花咲里（かざり）
着任日	令和 2 年 2 月 1 日

活動月	令和 4 年 1 月（着任 24 ヶ月）
主な活動	1. 半歩先の歩き方 MEET UP を実施しました！ 2. 空き家再生研究所に新展開？

1. 半歩先の歩き方 MEET UP を実施しました！

2021 年度の事業として鹿児島県から受託した「つなぐ・つながる連携の場づくり事業」で“感情をベースにつながるオンライン交流会”半歩先の歩き方 MEET UP を実施しました。

【半歩先の歩き方 MEET UP とは？】

鹿児島県内で“地域内外から人が集まる場”を運営している 6 地域の皆さんを「半歩先を歩いている方々」と定義し、6 日間 1 組ずつゲストとして招待し、参加者の皆さんと一緒に地域の未来について考えるオンライン交流会です。当日の 1 時間半という限られた時間を豊かなものにするために、ゲストの皆さんそれぞれに事前インタビューを行い、記事化し EIGO で先行公開しました。（こちらからご覧いただけます→） <https://ei-go.jp/?cat=321>

感情をベースにつながる地域づくり
半歩先の歩き方 MEET UP
 県内 6 地域のゲストと一緒に半歩先の未来を考えるオンライン交流会
 2022.1 19:30~21:00（参加費無料：オンライン配信）

13 川口 塔子さん
 15 尾崎 知史さん・由華さん
 17 尾崎 知史さん・由華さん
 19 尾崎 知史さん・由華さん
 21 尾崎 知史さん・由華さん
 23 尾崎 知史さん・由華さん

事業実施の効果
 ①WEB配信
 ②オンライン交流会
 ③番組制作
 関係人口予備軍

「関係人口拡大・連携促進」
 「一人ひとりのつながりの加速」

【ON AIR】Yo

地域づくりという言葉を目にすることは増えてきましたが、そこに絶対の正解はなく、また間違いもあります。だからこそ地域で活動続ける当事者たちは予想もしていなかった喜びに包まれることもあれば、信じられないほどの孤独感に襲われることもあります。そんな地域づくりに関わる人々の感情や、現在の活動につながるストーリーにスポットを当てたいと企画した半歩先の歩き方

地域おこし協力隊活動報告書

MEET UP。なかなか表面化されない情報を発信することで、これから地域で何かを始めたい人。新しい一歩を踏み出したい人の背中をそっと押すような時間になればと思いながら企画を進めていました。どれだけの人の心に届いたかはわかりませんが、参加してくれた方々からの感想は温かい言葉が多く、手探りながらも実施して良かったと心からホッとしました。



オンライン交流会当日の様子は、EIGO の YouTube アカウントにアーカイブされているので良かったらご覧ください。（各 1 時間半、全 6 日分あります）特に自身の活動のふりかえりたい方やこれから新しい一歩を踏み出したいと思っている方に見ていただけると、嬉しいです。

https://www.youtube.com/channel/UCsqZLjDN-Y_Do6F87CNyT1A/featured

2. 空き家再生研究所に新展開？

床下から天井まで続くシロアリ被害に頭を悩ませながらも、ワークショップ形式で南九州市内外から参加者を募り DIY をベースとした改修を続けていた、その名も「空き家再生研究所」ローカルにおける空き家再生の現場を体験、学習できる物件としてあえて余白を残した運営がされていましたが、いよいよ日常的に使える物件を目指して手を加えていくそうです。写真は再々再生ともいえる初日の打ち合わせに参加した時のもの。大きな扉が特長的ですよ。



地域おこし協力隊活動報告書

再々再生を主導するのは、顥娃町石垣を中心に 10 軒の空き家を再生し、現在はコミュニティ大工として県内各地を飛び回る加藤さんです。

一体どんな風に生まれ変わるのか？ 今後も注目し続けたいと思います！

* *

余談ですが、今年も庭のサワーポメロの樹に大きな実ができました。去年枝を落としたこともあって、数は少ないですが、味は美味しかったです。顥娃町に移住してからは築 70 年ほどの古民家をお借りしています。こうして身近なところで季節の変化を味わえるなんて…幸せ者です。

